

田中新聞

12月12日
豊頃町立
豊頃小学校
田中永愛

ゴミの量 ハンパじゃない!!

私が海を見に行ったら、たときに、たたく人のゴミが捨ててあった。私はこれを見て、とても悲しい気持ちになった。

私が外出をしたらず、必ずポイ捨てされている気がする。年間どのくらいポイ捨てされているのか気になって調べてみると、年間四一六七万トンも捨てられているそうだ。この世界的にも問題になっているポイ捨て問題は、どう改善していけば

よいのだろうか。
ゴミはどこへ?

私が外出をしてしていると、畑にばりまがれいているゴミを見た。私はこれを見て、どうしてこういうことをするのだろうか。と、思った。そして、こういうポイ捨てされたゴミは、やがて

私はこの新聞を書いて、ポイ捨ての事がたくさん分りました。ポイ捨て問題

新聞をかいて

環境のためになるように、私は今後、これらのことを書いていきたいと思います。少しでも

川や海に流出してしまおうだ。

私の学校では、「クリーン作戦」という行事がある。海の浜辺のゴミを捨てる行事だ。私はその行事をした一ヶ月後くらいに、またその海の浜辺に行くと、とても多くさんのゴミが浜辺に流れついでいて、とても残念だった。確かに、つい遊び半分でゴミを捨ててしまったり、ゴミを置き忘れることはあるかもしれないが、しっかりと家に持ちかえって捨てるなり、公園などの近くのゴミ箱に捨てたり私はいいと思う。

どう改善する?

このことから、私はこうすればこのポイ捨て問題を改善できると思う。それは、道に多くのゴミ箱を設置することだ。そうすれば、ポイ捨て

資料

資料一
ポイ捨てゴミは、排水溝から川に出て、海にたどり着きます。ポイ捨てされた多くのゴミは排水溝へ、そして川から海へ出て分解をしながら永久に海を漂ったり、魚に食べられ、生態系にえいさやうを与えたりします。
へ出典、海のピンチは街が救う



せずに、近くのゴミ箱にすぐゴミを捨てることばできると思いたからだ。そこで、タバコ用のゴミ箱も設置すれば、タバコのすいばらも、少しでも減ると思ったからだ。

自分たちの未来

ポイ捨ては、絶対

にや、これはいいことだと思おう。自分たちの未来のために、このポイ捨て問題を解決し、よりきれいな環境にしていきたい。

